

「ことば」で考え、「ことば」で伝え、「ことば」で知る
さあ、教科「日本語」の扉をひらいて、世界へ、
そして未来へはばたこう！

中学校



中学校では、

哲学

表現



という

3つの分野を、3年間を通して学習します

生きることの意味や、
人と自然との関わりについて
深く考えます

哲学

●視野を広げて考える

時代を越えて読み継がれている名著『君たちはどう生きるか』から。コペルニクスの地動説を例えに、広い視野をもつことの大切さを説きます。〔中学校1年〕



●新聞から学ぶ「メディアリテラシー」

いけがみ あきら
『池上 彰の新聞勉強術』から、新聞の読み方を学びます。また、膨大な情報から適切なものを選び、正しく発信する力を身に付けます。〔中学校1年〕



池上彰さん



世田谷区で活動する能囃子方小鼓の
人間国宝 おおくらげん じろう
大倉源次郎さん▶

●受け継がれてきた日本の伝統的な「技」

伝統的な「技」を継承していくために大切なことはなん
でしょう？ 人間国宝の方々の「技」を調べるにより
考えます。〔中学校3年〕

表現

自分自身の思いや考えを、
豊かに論理的に表現します

●好きな本の魅力を語る「ビブリオバトル」

「人を通して本を知る。本を通して人を知る」——好きな本を一人
5分で紹介し合います。自分とは違った意見やさまざまな表現方法
に気づくのも楽しいものです。〔中学校1年〕



●自分をアピールするために必要なことは？

自分の長所や意見を表現するのは、意外とむずかしいものです。
小論文、集団討論、面接などをとおして、自分をよりよく伝えて
みましょう。〔中学校3年〕



平田オリザさん

●演劇をつくるって「コミュニケーション」

グループごとに意見をまとめながら演劇を創作します。教材は、
劇作家であり演出家としても活躍している平田オリザさんの
『わかりあえないことから』。〔中学校2年〕



世田谷の文化、
日本の文化を知り、
心と体で感じて楽しめます

●日本文化●

●「百人一首」で味わう日本文化

和歌には、四季折々の美しさや、愛おしい人への思いなど、繊
細で奥深い心が込められています。和歌を読み味わうとともに、
百人一首かるたも楽しめます。〔中学校1年〕



●教科「日本語」の教科書

教科書は、小学校3冊、中学校3冊の計6冊があります。
小学校では1年、3年、5年、中学校では各学年に、年
度初めに無償で配布されます。なお、一般の方は、区政
情報センター（TEL：03-5432-2099）で頒価にてご購入
いただけます。

世田谷区教育委員会事務局 教育指導課

〒154-8504 東京都世田谷区世田谷 4-21-27

TEL：03-5432-2703~5 FAX：03-5432-3041



平成28年熊本地震関連教材『つなぐ〜熊本の明日へ〜』より

●社会の中で生きていく自分の役割とは？

2016年の熊本地震で被災した人々は、どのような行動
をとったでしょう？ ふるさとを守るその姿から、自分
自身の地域社会での役割について考えます。〔中学校3年〕